

ワークショップの感想をご紹介します！！



西信達地区で生まれ育って、そこで家庭を持ち・・・とおじいちゃんおばあちゃんまで同じ地区で暮らしておられる方が多いので、その強みを生かして、透明性の高い、そして、地域の結束が強い施設が出来れば嬉しいです。



通学路についてなど、自分が気づいていないところを心配されているなど、気づかされるが多かったです。「子どもたちのために！」という他の参加者の方々の熱い思いに感動しました。参加させてもらって良かったです。

第2回ワークショップ

第2回テーマ「新しい義務教育学校について」

日時：2023年9月9日（土）14：00～（2時間ほどを予定しています。）

会場：西信達公民館 多目的ホール

参加定員：30名程度

ワークショップ
参加申込 QR コード



次回の意見交換・検討内容

- ・子どもたちの学習のこと
- ・子どもたち同士の交流のこと
- ・学校の施設や機能のこと
- ・学校と地域連携のこと
- ・子どもたちの心のケアのこと
- ・安全・安心のこと

第2回は、「新しい義務教育学校について」というテーマで、西信達地区ワークショップを開催します。西信達地区の皆様で新しい義務教育学校のめざす姿についてたくさん意見交換しましょう！



泉南市マスコットキャラクター
「泉南熊寺郎」「せんくま」

参加申込は上記 QR コードを読み込んでいただき、Google フォームにて必要事項を入力してお申込みください。なお、定員に達し次第、受付を終了します。

第2回からのご参加も大歓迎ですので、ぜひご参加ください。



発行・編集：泉南市教育委員会事務局 教育部 〒590-0505 泉南市信達大苗代 374 番地の4
TEL：072-483-2581（教育総務課直通） FAX：072-483-7306
e-mail：k-soumu@city.sennan.lg.jp 市ウェブサイト：https://www.city.sennan.lg.jp

泉南市教育委員会ポータルサイトは、泉南市 HP のバナーかこちらの QR コードで



西信達地区
ワークショップ
瓦版 vol. 1

第1回テーマ

『現在の学校について』



西信達義務教育学校の新設に当たり、地域における学校の意味・子どもたちの成長の場としての学校のあり方等についての意見交換を踏まえ、新しい義務教育学校のめざす姿を地域全体で考えるために全3回の「西信達地区ワークショップ」の開催を決定しました。そして先日、その第1回目のワークショップを開催しました。

日時：2023年8月24日（木）18:30～20:30

会場：西信達公民館 多目的ホール

参加者：計15名

西信達地区住民：11名

西信達小中学校教員：4名

第1回
『現在の学校について』

第2回
『めざす義務教育学校について』

第3回
『地域と学校について』

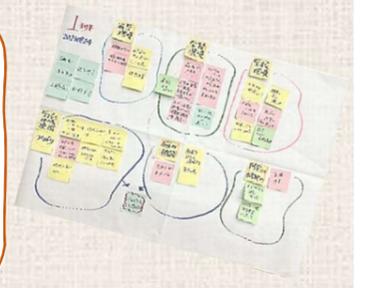
グループ ワークで 意見交換

第1回西信達地区ワークショップでは、3つの班に分かれ、現在の西信達地区の現状把握と新しい義務教育学校への思いについて意見交換を行いました。



1班

西信達地区で生まれ育った方々のディープな地域の話も聞くことができ、他のグループの方も「なるほど～」と、発表に興味津々で聞き入っていました。



2班

子どもたちへの熱い思いが次々と出て、あっという間にシートが意見で一杯になりました。めざしたい学校像も考えて発表していたのも印象的でした。



3班

現在、西信達地区の小中学校に通うお子さんがいる保護者等とのつながりがある方々の意見もあり、盛んに意見交換が行われていました。



現在の学校についてたくさんの意見をいただきました！

第1回では「現在の学校について」というテーマで、主に通学環境、学習環境、学校環境、地域連携、相談ができる環境、防災・防犯の6つのトピックについて、西信達地区の現状を整理しました。また、意見交換をする中で、新しい義務教育学校に対する熱い思いも挙げられ、最後にグループごとにその意見や思いを発表していただきました。



通学環境

継続していきたいこと

- ・地域住民による通学路の見守り運動が良い。

気がかりなこと

- ・通学路で狭い道がある。
- ・児童生徒の送迎者で校門前が混雑する。

意見・要望

- ・来客者用駐車場やロータリーを充実してほしい。
- ・グリーンベルトを充実したり、交通量を抑制したりしてほしい。

その他

- ・通学距離に多少の変化はあるかもしれないが、問題ないと思う。



学習環境

継続していきたいこと

- ・通級・習熟度など多様な学習環境は作ってきたい。

気がかりなこと

- ・中学校までは、一小一中で濃密な関係があるが、高校は別々になるため、その時の環境の変化が大きい。
- ・小、中と子ども園も連携したいが授業数確保のため難しい。

意見・要望

- ・子どもたちをサポートできる教員数を確保してほしい。
- ・ICT関連の最新の設備があると良い。



学校環境

継続していきたいこと

- ・クラス名が月組、雪組、花組等恰好良い。
- ・グラウンドの水はけが良い。

気がかりなこと

- ・施設の老朽化の影響（雨漏りなど）がある。
- ・子どもたちに新たな人間関係が生まれる機会が少ない。
- ・合併するならグラウンドが狭い。

その他

- ・現在も一小一中なので、感覚的には一貫校に近い環境である。



地域連携

継続していきたいこと

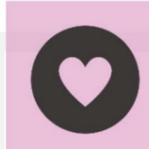
- ・幼保～小～中ずっと一緒のため深い絆がある。
- ・地域フェスタや地引網体験などの地域連携を継続したい。
- ・地域認定子ども園の園児が子育て支援センターの園庭に遊びに行く。

気がかりなこと

- ・コロナ前に行っていた学校の施設を利用したり、子どもたちにスポーツを教えたりといった交流がなくなった。

意見・要望

- ・畑や田植え体験などもできたら良いと思う。



相談できる環境

継続していきたいこと

- ・高校生になってからも中学校に相談に来る。小学生が子ども園に来ることもある。

意見・要望

- ・悩みを相談することができるスクールソーシャルワーカーの方が常駐できる部屋（スペース）を設けてほしい。
- ・小中学校教員がしっかりと連携してほしい。

その他

- ・駄菓子屋が子ども達の居場所になっている。
- ・地域の人のご飯を食べさせてくれるような関係性があった。



防災・防犯

継続していきたいこと

- ・地域認定子ども園と小中学校とともに合同避難訓練を実施している。（現在は5月に実施）

気がかりなこと

- ・高潮、津波の影響が心配される。

意見・要望

- ・避難所として使える学校にしてほしい。

その他

- ・通学距離に多少の変化はあるかもしれないが、問題ないと思う。